大学教育改革フォーラムin東海（名古屋大学）2010.3.13.

三重大学の附属図書館が実施する情報リテラシー教育

峯澄子，柴田佳寿江，小山憲司，長澤多代

背景

グローバル化の進展，18歳人口の減少など
教育の質保証への対応
↓
大学図書館の機能：
研究支援機能／**学習・教育支援機能**／社会貢献機能
↓
学習成果の向上に貢献するために，

情報リテラシー教育など多様な学習・教育支援の提供
学習支援：学生の学習活動の支援／教育支援：教員の教育活動の支援
＋
教室外の学習支援環境の整備
例として，ラーニング・コモンズ

大学図書館＝ 学習・教育を支援する機関
図書館員＝ 情報探索の専門職員

課題探求力，問題解決力，生涯学習力，批判的思考力，論理的思考力，コミュニケーション力

附属図書館が実施する学習支援

1. 学生向け学習支援
(1) 情報ガイダンス
・情報の探し方や活用法、図書館の利用法など具体的な知識や技術の提供。
・図書館員の存在をアピールする機会。
(2) レファレンス・サービス
・学生の調べ物の手伝いや、情報の探し方を個別に案内。
(3) パスファインダー
・学生の主体的な学習の手がかりとなるよう、主題（トピック）ごとに情報の探索方法を記したWebページ（紙ベースの場合には，1枚もの）を作成、提供。

2. 教員との連携による学習支援
(1) 学生用図書の充実
・講義要項（シラバス）に掲載されたテキスト、参考図書は原則としてすべて収集、提供。
・シラバスには掲載されないが、授業中に紹介された資料やその他基本的な文献も提供できるよう、教員に学生用図書の推薦を依頼。
(2) 機関リポジトリMIUSEの活用
・いつでもどこでも学術情報にアクセスできるよう、教員の研究成果や授業教材のWeb上での保存、公開，教員に情報の提供を依頼。

図書館ツアー

目的：図書館が提供するサービスとその施設や設備の配置について理解を深める。
主な内容：図書館のサービスとその窓口（貸出，返却，レファレンスなど），所蔵資料の種類と配架場所
方法：図書館内を歩きながら利用方法を案内

閉架書庫利用のためのガイダンス

目的：学士課程の学生が閉架書庫を利用する許可を得る。
主な内容：閉架書庫内資料の並び方，書庫の利用方法
方法：説明＋書庫内ツアー

新聞

目的：新聞記事を入手する方法を習得する。
主な内容：聞蔵（朝日新聞）、中日新聞・東京新聞記事検索サービス（中日新聞），日経テレコン21（日経四紙）
方法：説明＋演習

＜平成21年度新設の講習会！＞

情報科学基礎（初年次科目）

目的：図書を入手する基本的な方法を習得する。
主な内容：三重大学OPAC，他機関のOPACを活用した図書の入手法（2コマコースの場合は，レポートの書き方）
方法：説明＋演習

プレゼンテーション入門

目的：プレゼンテーションの基本的な方法について習得する。
主な内容：基本的な発表の方法，PowerPointの操作方法
方法：説明＋演習（3分間のプレゼンテーション）

三重大学 情報リテラシー教育のマップ

支援対象							支援内容																								
学生					教職員																										
1年	2年	3年	4年	院生	教員	職員		情報リテラシーの概念	学習・研究のプロセス	図書館サービス	図書館ツアー	閉架書庫案内	情報源の種類	各種データベース紹介	OPAC	WebcatPlus	CiNii	Web of Science	聞蔵	中日新聞・東京新聞記事データベース	日経テレコン21	レポートの作成	著作権	引用の方法	参考文献の記録	プレゼンテーション	パワーポイント	図書購入方法	機関リポジトリの説明	授業における図書館活用
○							図書館ツアー				○																			
○							オリエンテーションセミナー等				○																			
○							「4つの力」スタートアップセミナー A			○	○		○																	
○							「4つの力」スタートアップセミナー B		○	○	○		◎										○	○	○					
○	○	○	○				閉架書庫利用のためのガイダンス					○																			
○							情報科学基礎 1コマコース	○	○	○			○	○	◎	◎															
○							情報科学基礎 2コマコース	○	○	○			◎	○	◎	◎							○	○	○	◎					
	○	○	○				文献検索講習会 国内文献講習会		○	○				○	◎	◎	◎													○	
	○	○	○				文献検索講習会 海外文献講習会		○	○				○	◎	◎	◎	◎												○	
	○	○	○	○			レポートの書き方入門															○	○	○	○					
○	○	○	○	○			プレゼンテーション入門																			○	◎			
○	○	○	○	○			新聞											◎	○		○									
					○		新任教員ガイダンス			○	○			○															○	○	
					○	○	新任教員オリエンテーション			○																				○
				○	○	○	TAのための研修会		○				○	○			○						○							

※ 説明○，演習◎
※ ■教員担当分
※ 図書館ツアー
・入館方法
・開架（学生）図書
・貸出・返却・更新
・カウンター
・新聞
・複写室
・開架（参考）図書

文献検索講習会

目的：論文の作成等に必要となる文献を効率的に入手する方法を習得する。
主な内容：文献データベース（CiNiiやWeb of Science（海外文献検索講習会のみ））を活用した論文の探索方法，OPACや電子ジャーナル，図書館間相互貸借を利用した文献入手までの一連のプロセス
方法：説明＋演習

CiNii：国内学術論文情報を検索するデータベース
Web of Science：海外の学術論文情報を検索するためのデータベース

レポートの書き方入門

目的：レポートを作成する基本的な方法を習得する。
主な内容：テーマを設定する方法，レポートのアウトラインを作成する方法，参考文献の書き方
方法：説明＋演習（アウトラインの作成）

新任教員ガイダンス

目的：三重大学に新しく着任した教員が基本的な図書館サービスについて理解する。
主な内容：図書館のサービス（図書の購入，電子ジャーナル，データベースや文献複写等）の利用方法
方法：説明+図書館ツアー

全学FD：新任教員オリエンテーション

目的：三重大学に新しく着任した教員が学習・教育支援機関としての図書館が提供する基本的なサービスを理解する。
主な内容：学生用推薦図書，レファレンス・サービス，パス・ファインダー，情報リテラシー教育支援，学生ポータルサイト，機関リポジトリの紹介（案内）」
方法：説明

パス・ファインダー：特定のテーマに関する情報を探索するのに重要な情報源とその手掛かりを示した教材機関リポジトリ：学術雑誌論文や学会発表の資料などを保存公開するインターネット上の書庫
ポータルサイト：利用できる図書館サービスについて紹介したWeb上のページのこと。

全学FD：TAのための研修会

目的：TAを務める（予定の）学生が，効果的に学生を支援するために，課題探求のプロセスと図書館の利用について理解を深める。
主な内容：課題探求のプロセス，情報源の種類，基本的なデータベース（CiNii），情報の評価法
方法：説明＋グループ演習

三重大学の附属図書館が実施する情報リテラシー教育の特徴

可能な限り，学習・教育のプロセスに図書館の利用（情報の利用）を位置づける。
可能な限り，支援対象にカスタマイズした情報リテラシー教育を提供する。
教員，職員，TAにも，図書館の機能やサービスについての理解を図る。

今後の課題

- ☐ 大学の教育を主軸にした教員と図書館員の連携を図る。
- ☐ 大学の構成員に図書館の学習・教育支援機能やサービスについて説明をする。
- ☐ 高等教育創造開発センターとも連携しながら，教員の教育活動の支援を充実させる。
- ☐ 学習・教育支援を担当する図書館員の資質向上を図る。

峯澄子・柴田佳寿江（MINE Sumiko，SHIBATA Kazue）
literacy@ab.mie-u.ac.jp
三重大学附属図書館情報リテラシー担当

小山憲司（KOYAMA Kenji）
koyama@human.mie-u.ac.jp
三重大学人文学部・附属図書館研究開発室

長澤多代（NAGASAWA Tayo）
nagasawa@hedc.mie-u.ac.jp
三重大学 高等教育創造開発センター・附属図書館研究開発室